

はしむらせいご
橋村清悟

一 津 会

問 地域主権が叫ばれているが、そのための人材育成をどうとらえているか

答 複雑、高度化する住民ニーズに応えるため、組織、職員の意識改革が必要であり、課長を中心とした課体制の中での組織ムード等を改め、垣根のない組織構造を目指していきたい。

●一般質問●

1 財政計画について

- (1) 財政基本計画を策定するのか
 - ア その時期は
 - イ 計画期間は
 - ウ 将来が見通せない中での計画で大丈夫か
- (2) 予算編成のあり方について
 - ア 高い経常収支比率の中で政策的、政治的な予算をどう作るのか

- イ 枠予算の運用について
- ウ 当初予算のあり方について
- 2 地方分権、地域主権が叫ばれて久しいが、津市役所は、そのため人材（財）を育てることにどれだけ精力を傾けてきたのか

- (1) これまでのやり方で人材（財）は、順調に育ったと考えているのか
- (2) 成功例、失敗例の明示を
- (3) 失敗例は、何が悪かったのか

3 行財政改革中期実施計画において掲げている、平成25年度の2,500名体制に向けた、行政改革の実施状況について

- (1) 財政改革は熱心だが、行政

改革の成果は

- (2) 効率的にシンプルでスピーディーな行政組織運営をするための方策は

4 人材育成基本計画について

- (1) 専門知識と経験を有するエキスパート職員を育成する取り組みは
- (2) 人材育成基本計画における職場環境の改善方策は
- (3) 職員のモチベーション向上への取り組みは
- (4) メンタルヘルス対策とその具体的な取り組みと職員の状況は

5 人は、財としての今後の考え方と生かし方は

▶地域主権を担える人材の育成を（新規採用職員研修）



くらたかんじ
倉田寛次

市民クラブ

問 津市過疎地域自立促進計画に関し、近隣の市町へも医療面での連携強化を図れないか

答 美杉地域の地域医療は大変重要と思っている。中でも特に医師不足は深刻な問題であるため、市域、圏域を越えた救急医療の連携が図れるような体制づくりが重要であると考えている。

●議案質疑●

議案第123号 津市過疎地域自立促進計画の策定について

- 1 150億円の事業対象は
- 2 今年度のソフト事業の予算は
- 3 合併特例債事業と重複は可能か

●一般質問●

1 JR名松線全線復旧に向けての事業計画は

▶美杉地域の地域医療は近隣市町とも連携強化を（県立一志病院）



2 新最終処分場用地買収の進捗と協定書について

- (1) 新聞報道について
- 3 下之川バイパスの進捗状況は
- (1) 道路概略設計から大幅に変更した理由は

4 有害鳥獣問題について

- (1) 昨年度の駆除数と被害額は